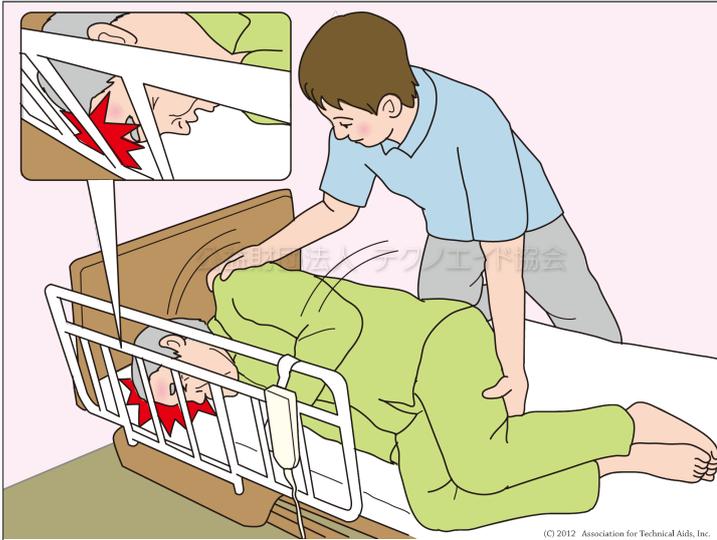


Case : 203

寝返りさせたところ、顔がベッドの柵（サイドレール）にぶつかってしまいケガをしそうになる

場面の説明

寝返りさせることに気を取られ、状況を確認せずに寝返りさせてしまい、利用者の顔がベッドの柵（サイドレール）にぶつかってしまった



利用シーン	 起居・就寝  移乗
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	181227 (ベッド用サイド・レール, ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

介助者の不注意が大きな要因ではありますが、ベッドの幅にも注目してください。介護用のベッドは一般のベッドよりも幅が狭く、寝返りをさせる前に寝位置をずらすなど介護の手間もかかります。部屋が狭いなどの理由で幅の狭いベッドを選ぶ時がありますが、このような短所も理解した上で、総合的に判断して適切なものを選定しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：目測を見誤った
- 人：介助方法が雑だった
- モノ：介護用のベッドは幅が狭い

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 203

寝返りさせたところ、顔がベッドの柵（サイドレール）にぶつかってしまいケガをしそうになる

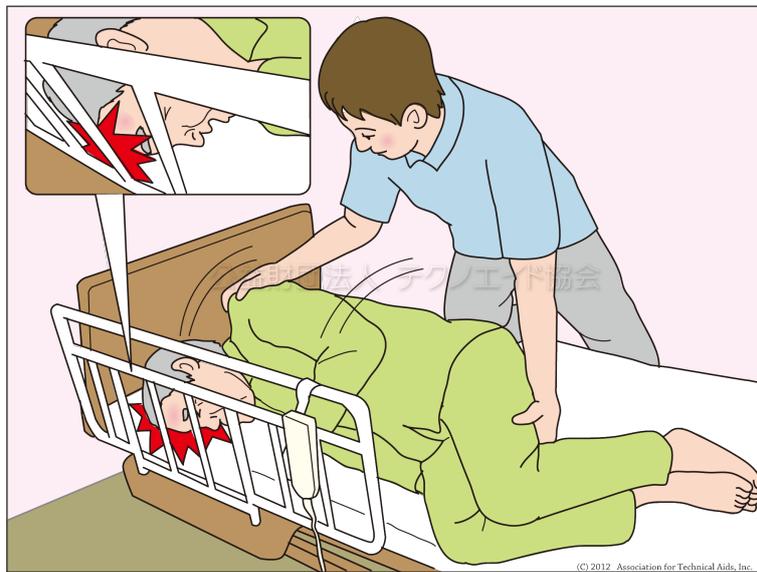
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

寝返りさせることに気を取られ、状況を確認せずに寝返りさせてしまい、利用者の顔がベッドの柵（サイドレール）にぶつかってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ